

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和7年7月4日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社 浜田海陸
所在地	〒671-1242 兵庫県姫路市網干区浜田 1575 番地
代表者役職・氏名	代表取締役 中塚一裕
担当者連絡先	電話：079-272-1681
	メール：ma_inui@himejimokuzaisoko.jp
ウェブサイトURL	https://hamada-kairiku.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

昭和40年4月に(株)浜田組(現：(株)ハマダ)より経営権を当社関連会社姫路木材倉庫(株)が譲受後、昭和44年8月姫路木材倉庫(株)から分社化し(株)浜田海陸が設立されました。昭和44年12月3日には「沿岸荷役事業」の認可(神運港第4004号)を神戸海運局(現：神戸運輸監理部)より受けて、姫路木材港(西部工業港区)にて荷役事業を始めるに至ったものであります。当初は原木の荷役を主に営んでおりましたが、平成13年より原木が減少し、事業方向の転換を余儀なくされ、平成15年からコンテナ、石炭、スクラップの荷役を主体に営業を行い、現在に至っております。機械もクローラークレーン4機、リーチスタッカー2機等保有し稼働状況も良いのでお取引様へ積極的に営業展開を図り、長年に渡り信頼と実績を積み上げて、業況はまず順調、売上も安定しております。弊社、姫路木材港唯一の港湾荷役事業者として、今後とも、港の活性化と港運運送事業遂行に努めて行きたいと存じます。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	保有重機の内、現在1機は電動モニターにて稼働しており、CO2排出量に取り組んでおります。	保有重機の更新時、今後低燃費省エネ機械の設備投資を行って行く。実績として、令和6年6月に1機、令和7年2月には1機、省エネ機械の設備投資を行いました。今後も同様に低燃費重機の導入を行って行きます。
□環境 ✓社会 □経済	弊社、厚生労働省(兵庫労働局)から「ユースエール認定企業」の認定を令和3年12月に取得(毎年更新)し若年層の就業機会を増やしております。また雇用条件も学歴不問、且つ外部研修参加の機会を多く持つようにする。	港湾労働者不足の中、若年層の労働者確保に努めております。その為の施策として雇用条件の見直しを行い、令和7年4月から土日完全週休二日制を導入致しました。また、弊社は小規模事業者で従業員数は少ないですが、個々人のスキルアップを図るために研修参加の頻度を高

		めて人材育成に努めてまいります。今後もユースエール認定企業として若年層の雇用の確保に注力致します。
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	弊社は、更なる財務内容の健全化を継続し、安定的な雇用を確保します。	弊社は、令和 7 年 3 月期決算でも営業収益、最終当期利益、且つ自己資本より健全企業と言えます。依って、一昨年より 3 年連続で大幅に賃上げアップも行っており、雇用の安定、及び人材確保につなげております。今後も世情を勘案し、より一層魅力のある企業に行きます。

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	弊社、採用においては学歴不問、未経験者歓迎、又入社後には必要な資格取得のために外部講習(研修)の積極的な参加等、従業員個々人のスキルアップに努めております。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	令和7年4月に就業規則を見直して、ハラスメント防止に関しての条項を設けました。また、毎月の安全会議でもハラスメントの根絶を従業員全員に周知徹底しております。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	現在、長時間労働はありません。毎月所定外労働時間は平均10時間程度です。								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	毎年、安全衛生実施目標を設定しております。また全従業員を対象に毎月安全会議を行っており「事故ゼロ」を掲げて日々注意喚起を実行しております。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	作業中、作業外でもコミュニケーションを十分に取って、個々人が常に同僚の行動等に注視するように指導しております。 【予定】また、弊社従業員は50人未満ではありますが、ストレスチェックに取り組んで行きます。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	女性が活躍出来るように、積極的に外部研修に参加させてスキルアップを図っております。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	令和3年12月20日付厚生労働省(兵庫労働局)の「 ユース・エール認定企業 」の認定を取得し、若年層の雇用促進、且つ従業員には適切な能力開発、教育訓練の機会を提供しております。				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	従業員の定期健康診断は年1回行っております。又、熱中症対策等は適時行っており、日々従業員に対しては熱中症の予防の強化を図るように指導しております。			3					8									
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる												11.6	12.4 12.5		14.1			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	令和5年11月に事務所照明器具を、LED照明器具に取換えました。資金は、自己資金及び補助金(姫路市中小企業等省エネ設備補助金を利用)にて対応しました。							7.3						13				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	現在、クローラークレーン3機、ジブクレーン1機を所有し、ジブクレーンは電動稼働、又200tクローラークレーンは低燃費省エネ重機にてCO2排出量削減に努めております。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4					

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	弊社の事業活動において、生物多様性、生態系に悪影響を及ぼすことはありません。						6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	【予定】弊社ホームページにて、環境の取り組みに関しての情報を開示して行きたい。												12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	港湾荷役事業者として作業開始前のミーティング、作業中の指差し呼称は徹底して行っており、従業員の安全、安心を確保し、無事故・無災害は継続中であります。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	沿岸域での作業中でも、一般の人々の安全面の強化を図っております。又弊社は岸壁の作業が多いので作業後は清潔整頓を行い、事故が発生しないように注力しております。				4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	地域の発展のため、毎年地元の祭りへの寄付、又令和6年には地元自治会の新消防車購入のための寄付等、地域の発展のため、寄付行為は積極的に取り組んでおります。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	組織体制	【内部管理体制】 ・SDG s の達成に向けた経営理念及び経営目標を社内でも共有している								8	9								17
29		【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																16	
30		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																16	
31		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）																16	17
32		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																16	
33		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																16	
34		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している									9		11		13.1			16	
35		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。（空欄で結構です。）
・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。